

平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社イメージワン 上場取引所 東
 コード番号 2667 URL <http://www.imageone.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 康廣
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野村 真一 (TEL) 03-5908-2800
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	200	23.7	△87	—	△90	—	△92	—
25年9月期第1四半期	162	△56.5	△86	—	△90	—	△91	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年9月期第1四半期	△2,669.53		—					
25年9月期第1四半期	△2,653.43		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	739	320	43.3
25年9月期	1,014	406	40.0

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 320百万円 25年9月期 406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	1,500	2.8	50	92.7	35	123.9	30	479.3	870.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期累計期間における業績予想は行っておりません。
 当社の事業の特性から、第2四半期累計期間の変動幅があるため、第2四半期累計期間における業績予想の発表は控えさせていただいております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年9月期1Q	35,211株	25年9月期	35,211株
----------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数

26年9月期1Q	745株	25年9月期	745株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年9月期1Q	34,466株	25年9月期1Q	34,466株
----------	---------	----------	---------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第1四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が改善するなかで設備投資が持ち直し、雇用・所得環境が改善するもとで住宅投資が増加、個人消費は底堅く推移し、緩やかに回復を続けております。先行きにつきましても、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその反動の影響を受けつつも、基調的には緩やかな回復を続けていくとみられます

このような環境の中で、当社は増収増益基調を確立するため、「営業の体制強化」、「収益改革」路線を継続した上で、コア事業である医療画像事業へ経営資源を集中し事業を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高200百万円(前年同期比23.7%増)、営業損失87百万円(前年同期は86百万円の損失)、経常損失90百万円(同90百万円の損失)、四半期純損失は92百万円(同91百万円の損失)となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

医療画像事業

医療画像事業においては、全国の中核病院及び健診施設を中心にPACS(医療画像保管・配信・表示システム)、ConnectioRIS(放射線部門情報システム)、ConnectioMed(診療情報統合システム)、遠隔画像診断支援サービスなど、医療ITソリューション事業を展開してまいりました。

当第1四半期累計期間では、新規案件に加え、PACSの更新案件が増加し、売上高155百万円(前年同期比17.5%増)、営業損失24百万円(前年同期は29百万円の損失)となりました。

衛星画像事業

衛星画像事業においては、引き続き『地上から宇宙まで』をテーマに、レーダ衛星を用いた衛星画像、UAV(小型無人飛行機)、Pix4UAV(UAV専用写真測量システム)、携帯型分光放射計、及びPIV(流速計測)システム等の販売を行い、官公庁、大学、研究機関への営業活動を推進してまいりました。

当第1四半期累計期間は、安全保障分野での衛星画像販売が増収となり、売上高45百万円(前年同期比50.8%増)となりましたが、収益性の高いプロダクト販売等が前年同期に比べ減少したため営業損失14百万円(前年同期は6百万円の損失)を計上しました。

今後、UAVとPix4UAVを組み合わせ、測量市場への営業展開に注力し事業拡大を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、490百万円(前事業年度末比35.0%減)となりました。これは、売掛金が320百万円減少したこと等によります。

固定資産は、248百万円(同4.1%減)となりました。ソフトウェアが15百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、739百万円(同27.1%減)となりました。

(負債)

流動負債は、206百万円(前事業年度末比46.5%減)となりました。これは、買掛金が164百万円減少したこと等によります。

固定負債は、212百万円(同4.5%減)となりました。これは、長期借入金が9百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、419百万円(同31.1%減)となりました。

(純資産)

純資産合計は、320百万円(前事業年度末比21.1%減)となりました。これは、利益剰余金が92百万円減少したこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期(通期)の業績予想につきましては、平成25年11月11日付「平成25年9月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	165,829	196,270
受取手形及び売掛金	506,391	185,567
商品	46,680	46,107
仕掛品	9,089	25,927
原材料及び貯蔵品	—	781
前渡金	7,538	8,209
その他	19,587	27,919
貸倒引当金	△173	△63
流動資産合計	754,944	490,720
固定資産		
有形固定資産	4,985	4,615
無形固定資産		
ソフトウェア	111,269	95,896
その他	4,629	4,237
無形固定資産合計	115,899	100,133
投資その他の資産		
投資有価証券	93,090	99,700
その他	46,506	45,471
貸倒引当金	△949	△949
投資その他の資産合計	138,647	144,222
固定資産合計	259,532	248,971
資産合計	1,014,477	739,691

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	244,121	79,316
1年内償還予定の社債	14,200	14,200
1年内返済予定の長期借入金	46,440	44,440
未払法人税等	5,754	1,645
リース債務	1,634	1,648
製品保証引当金	13,734	9,644
その他	59,597	55,410
流動負債合計	385,481	206,303
固定負債		
社債	64,500	64,500
長期借入金	155,512	145,902
リース債務	1,190	772
退職給付引当金	1,635	1,726
固定負債合計	222,837	212,901
負債合計	608,319	419,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	949,601	949,601
資本剰余金	92,599	92,599
利益剰余金	△515,694	△607,702
自己株式	△111,949	△111,949
株主資本合計	414,556	322,548
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,672	△2,062
繰延ヘッジ損益	273	—
評価・換算差額等合計	△8,398	△2,062
純資産合計	406,158	320,486
負債純資産合計	1,014,477	739,691

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	162,475	200,981
売上原価	135,509	169,512
売上総利益	26,965	31,469
販売費及び一般管理費	113,813	118,646
営業損失(△)	△86,847	△87,177
営業外収益		
受取利息	—	2
受取配当金	150	150
その他	164	109
営業外収益合計	314	261
営業外費用		
支払利息	958	1,017
為替差損	972	688
支払手数料	1,773	2,092
その他	115	165
営業外費用合計	3,819	3,964
経常損失(△)	△90,353	△90,880
税引前四半期純損失(△)	△90,353	△90,880
法人税、住民税及び事業税	1,100	1,127
法人税等合計	1,100	1,127
四半期純損失(△)	△91,453	△92,008

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	医療画像 事業	衛星画像 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	132,306	30,168	162,475	—	162,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	132,306	30,168	162,475	—	162,475
セグメント損失(△)	△29,731	△6,735	△36,467	△50,380	△86,847

(注)1 調整額に記載されているセグメント損失には各報告セグメントに配分していない全社費用△50,380千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	医療画像 事業	衛星画像 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	155,500	45,481	200,981	—	200,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	155,500	45,481	200,981	—	200,981
セグメント損失(△)	△24,806	△14,094	△38,901	△48,275	△87,177

(注)1 調整額に記載されているセグメント損失には各報告セグメントに配分していない全社費用△48,275千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。